東京工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	ReadingIV

科目基礎情報

科目番号	0064	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電気工学科	対象学年	2
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	『My Way: English Communication II』（三省堂）、『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test』（成美堂）		
担当教員	横溝 仁		

到達目標

１． 辞書を活用し、単語→句→節へと理解してゆくボトムアップ的な読み方（精読）ができるようになる。
２． （漫画、新聞記事、短編小説の抜粋など）できるだけ多くの多様な文章に触れ、楽しんで英語を読む習慣を身につける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安（可）	未到達レベルの目安
評価項目1	教科書の各章の文法ポイントを十分に理解し説明できる。	教科書の各章の文法ポイントを理解できる。	教科書の各章の文法ポイントを理解できる。	教科書の各章の文法ポイントを理解できない
評価項目2	辞書無しである程度の長さの入門的な英語の文章を毎分150語の速度で読める。	辞書無しである程度の長さの入門的な英語の文章を毎分100語の速度で読める。	辞書無しで入門的な英語の文章を毎分80語の速度で読める。	辞書無しで入門的な英語の文章を読む速度が毎分80語に満たない。
評価項目3	授業内で示された課題を近隣の学生達と討議し、結論を導き出せる。	授業内で示された課題を近隣の学生達と討議できる。	授業内で示された課題を最低限近隣の学生達と討議できる。（課題をある程度理解でき。）	授業内で示された課題を近隣の学生達と討議できない。（課題を十分に理解できない。）

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	1. 【前半】教科書を使って一斉授業を行う。辞書を使い単語→句→節へと理解してゆくボトムアップ的な読み方（精読）を学ぶ。（適宜、授業の冒頭に単語テストや復習テストを行う。） 2. 【後半】①ハンドアウトを配布し、様々な英語の文章を読んでもらいます。②適宜教科書の“Activity (Key Expressions)"を確認します。
授業の進め方・方法	1. 教科書 ①学習ポイントを絞ったワークシートによる課題作業 ②ペアによる意見交換 ③受講者による発表とクラス全体での意見交換 ２．ハンドアウト（英文多読・速読）または “Activity (Key Expressions)"のチェック
注意点	・教科書、参考書、辞書、ハンドアウトを管理するバインダー等は毎回持参すること。 ・本科目の成績は定期試験の成績のみならず、予習・復習等の自学自習の実施状況も考慮して判断される。したがって自学自習の習慣を身につけることが必要である。 ・受講者の習熟度に鑑みて、適宜授業進度、授業内容を変更する場合がある。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	前期期末テストの復習 Lesson 6 “A Space Elevator”-1&2文法確認	現在完了、現在完了進行形を説明できる。
		2週	Lesson 6 “A Space Elevator”-1&2本文確認 Lesson 6 “A Space Elevator”-3&4文法確認	話題の中心が何であるかを考えて英文を読解できる。 過去完了進行形、未来進行形について説明できる。
		3週	Lesson 6 “A Space Elevator”-3&4本文確認 Lesson 7 “An Encouraging Song”-1&2文法確認	話題の中心が何であるかを考えて英文を読解できる。 助動詞、また助動詞+have+過去分詞について説明できる。
		4週	Lesson 7 “An Encouraging Song”-1&2本文確認 Lesson 7 “An Encouraging Song”-3&4文法確認	固有名詞に注意して英文を読解できる。 Wouldを使った表現や完了不定詞について説明できる。
		5週	Lesson 7 “An Encouraging Song”-3&4本文確認 Lesson 8 “Language Contacts”-1&2 文法確認	固有名詞に注意して英文を読解できる。 仮定法過去、仮定法過去完了について説明できる。
		6週	Lesson 8 “Language Contacts”-1&2本文確認 Lesson 8 “Language Contacts”-3&4文法確認	本文中の代名詞や指示詞に注意して英文を読解できる。 Ifを使わない仮定法やno matter +疑問詞について説明できる。
		7週	Lesson 8 “Language Contacts”-3&4本文確認 Lesson 9 “Charles Chaplin”-1&2文法確認	本文中の代名詞や指示詞に注意して英文を読解できる。 分詞構文、受け身の分詞構文について説明できる。
		8週	Lesson 9 “Charles Chaplin”-1&2本文確認 Activity: Key Expressions	時を示す語句や節に注意して英文を読解できる。
	4thQ	9週	中間試験	
		10週	試験返却 Lesson 9 “Charles Chaplin”-3&4文法確認	完了形の分詞構文、付帯状況のwithについて説明できる。
		11週	Lesson 9 “Charles Chaplin”-3&4本文確認 Lesson 10 “The Five-story pagoda~” 文法確認のみ	時を示す語句や節に注意して英文を読解できる。 同格のthat、倒置、省略、強調構文について説明できる。
		12週	課題プリント	同格のthat、倒置、省略、強調構文を含む英文を読解できる。
		13週	Reading❷ "A Letter to Italy"-1	学習した文法事項や読解スキルを活用して正確に英文を読解できる。

		14週	Reading❷ "A Letter to Italy"-2	学習した文法事項や読解スキルを活用して正確に英文を読解できる。。
		15週	まとめ、復習、試験対策など	
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16

評価割合

	試験	単語Quiz	理解度確認Quiz	課題	合計
総合評価割合	70	10	10	10	100
基礎的能力	70	10	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0